

乾燥地の植物とその利用（6）



今回は耐塩性植物の特集です。UAEのアラビア湾岸は「サブハ（Sabkha）」と呼ばれる塩性多湿土が分布し、表層部に堅盤層が形成されることが多く、また塩分を多く含む砂質の土壌が多い。このような場所は多量の地表面蒸発のため、地中の可溶性塩類が地表近くに集積する。また冬期には結露によって生じた水とその水によって生ずる毛管現象によって地中の塩水が上昇し、塩湖を形成する場合もある。

サブハはドバイ市近郊、アブダビ市南から西部の海岸線に見られ、非常になだらかな平原で構成されている。さらにサウジアラビアの国境にかけてサブハ・マティという広大な塩分集積地が広がっている。サブハ周辺の代表的な植生は、*Zygophyllum hamience*、*Salsola* spp.、*Tamarix* spp.等です。またサブハではありませんが、海岸部の潮間帯にはマングローブを見ることができます。

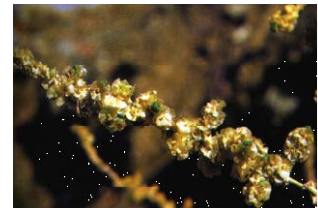


1) *Salsola baryosma*



特徴：多年生植物で草丈は50cm程度。若木や新芽は赤～紫色であるが、しだいに灰緑色になり、木質化する。花は7～11月に咲き、種子も同時期に得られる。

生育条件：海岸地域の塩分濃度の高いところで見られる。耐塩性は強い。



その他："Salsola"はラテン語で「塩」を意味する"salsus"に由来している。

2) *Avicennia marina*（Mangrove の一種）



特徴：条件のいい所では樹高は6～8mに達する。葉表面に塩類腺を持ち、体内に取り込んだ塩を排出する。5～7月頃に開花し、8～9月に結実する。

生育条件：海岸地域で、潮の干満がある潮間帯に生育する。UAEではアブダビ周辺、北部海岸地域、フジャイラ周辺の泥土原や島の沿岸に群落が見られる。

用途：薪炭材、建築用材、漁船用材、家畜飼料として使われる。また魚、エビ、カニ、貝類の繁殖に適した生息環境を提供する他、自然の防波堤として台風や高潮の被害を軽減する等の機能も果す。

その他：マングローブは汽水域に生育する樹木の総称。

